

老人保健施設和多里ホームです。



リハビリテーションの風景

◎私たちの施設の特徴◎

- ・当施設は、入所定員 80 名、通所定員 30 名です。
- ・互理近隣の地域の方を対象に、訪問リハビリも行っています。
- ・リハビリテーションスタッフは、理学療法士 2 名、作業療法士 1 名です。
- ・入所の方には、家庭生活を想定した個別リハビリはもちろん、地域の特性を活かして、園芸もリハビリの一環として行っています。

＜リハビリテーションに関する連絡先＞

医療法人社団三上医院 老人保健施設和多里ホーム
住所：互理郡互理町字裏城戸 155
電話：0223-34-0311

岩沼
地区

リハビリネットワーク通信 第3号

(平成 29 年 4 月発行)

発行元：
宮城県仙台保健福祉事務所
健康づくり支援班
022-363-5503 (直通)

Qにお答えします

- Q. 入所前後・退所前後訪問の取組等ありましたら教えて下さい。(総合南東北病院)
- A. 入所者様が退所される際、理学療法士、作業療法士が退所前訪問に同行します。
そして、家屋の状況確認、環境調整の提案、介助方法のアドバイス等を行います。
入所中も家庭環境を想定したリハビリはもちろん、行事(お花見や買い物ツアー等)で外出する機会を利用し、車の乗り降りの練習等も行っています。

バトンでつなごう

一問一答 ～紹介リレー～



次回：南浜中央病院さんへバトンタッチ

●質問コーナー●

- Q. 長期入院または入所されている方で、日々の変化が捉えにくい方がいらっしゃると思います。
そのような方々のカルテにはどのようなことに着目して記録をしていますか。

「毒びは 痛み忘れる 起爆剤」(理学療法士)

【解説】痛みを執着しない楽しい生活を提供していきたいという気持ちを表現しました。

「暑さとは 見た目ではなく やる気かな」(理学療法士)

【解説】沢山のことに興味を持ち、意欲的に生活している方は非常に若々しくみえます。

「リハビリの 指示声高く 助かるよ」(通所利用者様)

【解説】日頃から聞こえにくさのある方にも、不便さを感じることのないよう声がけを行っています。利用者の方にもそれが伝わっていることに、心があたたまりました。

リハビリ川柳